

2026年5月15日

株式会社エターナルホスピタリティグループ

## 焼鳥屋「鳥貴族」、**「ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン (DE&I) 」**と**「地域共創」**がテーマの新たな店舗コンセプトを採用した **「鳥貴族 別府店」**をオープン

株式会社エターナルホスピタリティグループ（本社：大阪府中央区 代表取締役社長 CEO：大倉忠司）が展開する焼鳥屋「鳥貴族」は、2026年5月15日（金）、大分県内1号店となる「鳥貴族 別府店」をオープンいたします。本店舗は、グループの新たな挑戦として「ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン（DE&I）」と「地域共創」をテーマとした新たな店舗コンセプトを採用しています。

### ■ユニバーサル設計の店内

別府店では、歩行が困難なお客や、ベビーカーをお連れのお客などに配慮し、従来の店舗よりも通路幅を広く確保し、ゆとりのある座席配置を採用しました。また、段差を極力なくした設計により、すべてのお客が快適に過ごせる空間を目指しています。



■地域と共に歩む「共創スペース（仮称）」を併設  
鳥貴族の店舗として初めての試みとなる、専用の「共創スペース（仮称）」を併設いたしました。このスペースは、従業員の育成の場に留まらず、地域住民の皆様や学生とのワークショップ、コミュニティ活動など、「地域共創の場」として活用します。別府の街の活性化に寄与し、食を通じて人と人が繋がる拠点を目指します。



#### ■記者発表会の概要

オープンに先がけ、店舗で行われた記者発表会では、このコンセプトの実現に向け『地域の振興および次世代人材の育成に向けた包括連携協定』を締結した立命館アジア太平洋大学と、別府店のユニバーサルデザインを監修した社会福祉法人 太陽の家の両代表者様にも同席いただきました。

【開催時間】 2026年5月15日（金）12:30～14:00

【開催場所】 鳥貴族 別府店

【出席者】 立命館アジア太平洋大学 学長 米山 裕 氏  
社会福祉法人 太陽の家 理事長 山下 達夫 氏  
株式会社エターナルホスピタリティグループ  
代表取締役社長 CEO 大倉 忠司

#### ■記者発表会 登壇者コメント

##### **立命館アジア太平洋大学（APU）学長 米山 裕 氏**

世界中からの学生が集まるAPUにとって、多様な人々が自然に集い、交流できる場が別府に新たに生まれることを大変嬉しく思います。エターナルホスピタリティグループ様の「Global YAKITORI Family」のビジョンのもと、本店舗が、学生をはじめ地域の様々な人々がつながり、新たな価値創出や多文化共生につながる交流の拠点となることを期待しています。地域・企業・大学の連携によって、多様な人材が活躍できる社会や、持続可能な地域づくりが促進されるよう、ともに取り組んでまいります。

##### **社会福祉法人 太陽の家 理事長 山下 達夫 氏**

障がいのある人が取り残されることのない社会の実現を目指している太陽の家の理念である「No Charity, but a Chance!」に共感され、飲食の場においても体現されましたことに感謝申し上げます。

設計の段階からユニバーサルデザインについてスタッフの皆様と意見交換を重ねてまいりました本店舗は、インクルーシブシティ別府にふさわしく今後の展開に期待しています。

##### **株式会社エターナルホスピタリティグループ 代表取締役社長 CEO 大倉 忠司**

今回の別府店での取り組みは、当社が掲げる「サステナビリティ」を具現化するための重要な挑戦です。

「Global YAKITORI Family」というビジョンのもと、学術・福祉、そして地元の皆様と連携し、持続可能な社会の実現と地域経済の発展に寄与してまいります。